

## 5/20 (水) までの6年生の課題

目的は、「学習力」につながる力をつけること。

「学習力」とは自ら課題を見つけ、実行し、チェックして、エラーをフォロー（練習）できることです。

これをやって、生き続ける！！

### 【国語】

#### ○漢字スキル

1日目	新出漢字の練習（前半）	2日目	新出漢字の練習（後半）
3日目	テストの練習	4日目	プレテスト（今年からスキルについています）
5日目	テスト	6日目	再テスト&新出漢字の練習（前半）
7日目	新出漢字の練習（後半）	8日目	・・・

### 成長サイクル

まずは計画を立てよう！！

- ①1日のどこで何を何分やるのか決める
- ②ゴール（何ができたらいいのか）を決める
- ③1日の自分を振り返る時間を作る
- ④次の日の取り組みに生かす

- ・5日間を1サイクルとし、続けてみてください。
- ・スキル⑤（+5年生のたしかめ④）まで終わらせてください。
- ・テスト勉強、テスト後の練習で、漢字ノートを使って練習してもよい。

○教科書「漢字の形と音・意味」（p.36～p.37）の④④を国語ノートに行う。

○教科書（p.46～p.53）の教材の音読

- ・「笑うから楽しい」「時計の時間と心の時間」。

小さな丸を10個書き、1回読んだら、色をぬりましょう。

10回以上がスラスラ読みのめやすです。頭の中にスラスラ文字が入ることは、そのまま読解力（読み取る力）につながります。

○教科書（p.48～p.53）の教材の読み取り

- ・p.46～p.47に短めの練習教材がありますので、その説明文の形も参考にしてください。
- ・昨年、説明文を読み取るための武器は教えましたね。以下に示します。

①初め・中・終わりの三部構成としてとらえる ②接頭型・接尾型・双頭型のどのパターンか？  
③問いの文・答えの文をとらえる ④主張と事例 ⑤要旨

国語ノートに、次の①～⑤についてまとめます。

①この説明文を「初め・中・終わり」の3つに分け、その境界線を定めなさい。

②どのパターンですか？答えなさい。

（接頭型・・・要旨が最初に来る、接尾型・・・要旨が最後に来る、双頭型・・・要旨が最初にも最後にも来る）

③問いの文はどれですか？ また、答えの文はどれですか？

④文章には、「事実」と「意見」があることは教えました。

今回は、「事例」と「主張」です。教科書 p.57を参考にしながら、

主張は何段落で、事例から分かることは何段落で、事例は何段落か、答えなさい。

※私は、昼休みは短いほうがいい → 主張

昼休みが短い分、学校が早く終われば、家でいろいろなことができる → 事例から分かること

例えば、--- → 事例

⑤これら①～④で考えたことをもとに、キーワード（3つ）を考え、意味の通るように組み合わせ、説明文の『要旨』を完成させなさい。

## 【社会】

○ノートまとめ（色ペンの使用やレイアウトを工夫して、見やすく！おもしろく！！）

- ・教科書 p.50～p.63 を一通り読む。社会科資料集も参考に。
- ・教科書 p.54～p.59 を社会ノートに見開き2ページでまとめる。テーマは『縄文時代』
- ・教科書 p.60～p.63 を社会ノートに見開き2ページでまとめる。テーマは『弥生時代』

～ノートまとめのポイント～

- ★教科書の太字は必ずキーワードになります。その他のキーワードを探す。（抜き出す）
- ★キーワード同士をつなげる。（組み立てる）
- ★つながりを分かりやすく説明する。（整理する）

調べ学習のNKS。N（ぬきだし）K（くみだて）S（せいりする）が大事。その力をつけましょう。

## 【算数】

○計算ドリル

- |              |   |                          |
|--------------|---|--------------------------|
| <b>ステップ1</b> | まずドリルを行う。   | （この「探す」作業が算数の思考力につながります） |
| <b>ステップ2</b> | 分からない問題を教科書で調べる。<br>（教科書は必ず、例題、解説、練習のつくりになっています。自分の分からない問題が教科書のどの例題なのか探せば、解説が見つかります。） |                          |
| <b>ステップ3</b> | 答え合わせをする。（一番後ろにあります。）   |                          |
| <b>ステップ4</b> | 間違えた問題の解き方を教科書で調べる。<br>（自分の間違えた問題が教科書のどの例題の解き方と共通するのか探せば、「できない」が「できる」になります。）          |                          |
| <b>ステップ5</b> | 間違えた問題と同じ解き方の練習問題を教科書から探し、練習する。（答えをつけました）   |                          |

- ・1日1ページずつ進められるといいですね。
- ・まず、「ドリルをやってしまう」ことがポイントです。そして、自分に足りないもの、できないことを考えていく。それに対して練習をし、フォローする。この流れが「学習」です。  
特に答え合わせをした後の、ステップ4、5が大事です。
- ・ドリル⑩まで終わらせてください。
- ・計算ドリルノートにやってください。  
（ステップ5についても、計算ドリルノートでいいです。書くスペースがないなら算数ノートを利用してもいいです。）

## 【理科】

○ノートまとめ

- ・教科書を見ながら、理科ノート p.14～p.24 をうめる。
- ・色ペンの使用や書き方の工夫をして、自分の理科ノートを作りましょう。
- ・「動物のからだのはたらき」の実験については、学校が再開したらやりましょう。お楽しみに！

## 【英語】

○プリント4枚は、学校再開時に提出してください。

## 【その他】

### ○読書

- ・ 1日の中に読書の時間を作り、自分が決めた時間を読書の時間にあてられるといいですね。
- ・ 新聞やニュースにも目を通せるといい。6年後、君には選挙権が与えられるのですから。

### ○作文

- ・ 心のノート（緑色で10ミリ方眼のもの）に、毎日、日記をつけること。

主題（テーマ）をしっかりと定め、そこにせまる文章の組み立てを意識すること

だらだら、あったことをならべて書くなんて、もったいない。それは作業だから。文章にする目的は、自分と対話するため、思考（深く考える）するため、自分の気持ちを高め明日につなげるため。ところで、「書く」ことの習慣は身につきましたか？

現在、自宅にいながらでも「書く」ことで仕事を得ている人がたくさんいます。

「ウェブライティング」で収入を得ている人もたくさんいます。

小学生や中学生であっても、ブログを立ち上げていて、自分の想いをつづりながら、世界とのつながりをおこななものにしている子もいる。この時代、「書ける」ことの財産は、一生ものだと思いますよ。

### ○運動

- ・ ジョギング、体ほぐし運動、筋肉トレーニング、縄跳びなど、お家でできる体操動画もいっぱいPCで検索できるので、挑戦してみてもいいでしょう。

### ○リコーダー

- ・ 教科書 p.18～p.19「ラバースコンチェルト」①のパートを練習する。言わずと知れたサラ・ヴォーンの名曲です。原曲を聴きたい人は、動画検索してみてください。

### ○お料理&○○作り&お手伝い&一人カラオケ&お掃除

- ・ 引き続きですが、自分で考えた課題ほど、自分の身になるものはありません！

## 【おすすめ学習サイト】

### ○国語

光村図書 学習支援コンテンツ

[https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien\\_index.html](https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_index.html)

4・5月分の解説動画がありますよ。

### ○算数

啓林館 わくわく算数 <http://wakuwakumath.net/>

1学期分の解説動画がありますよ。

### ○社会（日本文教）&理科（東京書籍）

教科書会社の「臨時休校中に活用できるコンテンツ」から学習プリントが利用できます。

### ○文部科学省「子供の学び応援サイト」

（大藤小学校のHPのトップページからでも入れます）

### ○愛知県総合教育センターの学習支援サイト

（大藤小学校のHPのトップページからでも入れます）

### ★「NHK for School」のサイトが特におすすめです。

理科の実験解説動画を見たり、気になった動画の図工作品を作ってみたり。

プログラミング学習から、ニュースの解説動画までそろっていますよ。